

第2号

2021年
2月17日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和3年1月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	196	3	235
前年	253	3	316
増減	-57	±0	-81

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	65	2	30
前年	66	2	35
増減	-1	±0	-5

1月末現在の交通事故は、前年と比べて発生件数、傷者数は減少しています。亡くなられた3名のうち、2名は65歳以上の高齢者です。

ドライバーの皆さんは、高齢者を見かけたら、思いやり運転を心がけましょう。



令和2年中に多かった交通事故は？

発生件数 2,893件(前年比-754件)・死者数 49人(前年比-8人)・負傷者数 3,555人(前年比-1,037人)

事故類型別 発生件数では・・・ ※構成率は、全事故に占める割合

第1位 車両相互の追突 1,051件(36.3%)



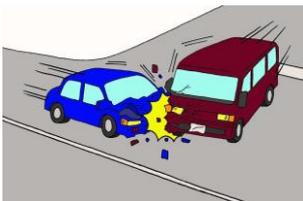
車両相互の追突事故が最も多い。

緊張感を持った運転と
疲れた時は休憩を！



- 運転に集中しましょう
- 車間距離を十分とりましょう

第2位 車両相互の出会い頭 752件(26.0%)



発生件数で追突に次いで多い。

昨年の交通事故死者は、車両相互の出会い頭事故による死者が8人で車両単独の工作物との衝突事故による死者8人と並んで最も多い。

「来ないだろう」「止まるだろう」の
思い込みは危険！



- 交差点手前で安全な速度に減速しましょう
- 自分の目で周囲の安全を確認しましょう
- 危険を感じたら、すぐにブレーキを踏みましょう



事故類型別 人対車両の発生件数では・・・

※ 構成率は、全事故に占める割合

第1位 横断中 183件(6.3%)



人対車両の事故では、横断中の事故が最も多い。
昨年の交通事故死者49人中、横断中の死者は4人で前年と比べると減少。

危険を予測して
心に余裕を持つ!

重要
POINT

- 予期せぬ状況に余裕を持って
対応するために先々の危険を予測しましょう
- 右折、左折時は横断歩行者がいないか
確認をしましょう



人対車両 横断中の事故の詳細をみると・・・

横断歩道横断中 の事故が最も多い。

ドライバーのみなさん

左折する時は、左折する先の横断歩道に歩行者がいないかを確実に確認しましょう。



注意!

右折する時は、対向車線の状況に気を取られ過ぎないようにしましょう。右折する先の横断歩道に歩行者がいないかを確実に確認しましょう。



歩行者のみなさん

青信号でも必ず左右の確認をしてから渡りましょう。



道路横断中の事故では、横断中の歩行者側にも違反が認められます。

信号機のある横断歩道では必ず信号を守りましょう。また、青信号になってもドライバーが歩行者を見落としている場合があります。必ず左右の確認をしてから横断歩道を渡りましょう。

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp